



平成17年1月11日

各 位

会 社 名 株式会社マルハグループ本社
代 表 者 名 代表取締役社長 五十嵐 勇二
(コード番号 1334 東証第一部)
問 合 せ 先
経営企画本部 広報・IRグループ長
土屋 克仁
(TEL 03-3216-0821)

当社子会社の事業の一部譲渡に関するお知らせ

当社の子会社であるマルハ株式会社は、平成17年1月11日開催の同社取締役会において、連結子会社である泰東製網株式会社の一部事業を日東製網株式会社(コード番号3524 東証第一部、名証第一部、大証第一部)へ譲渡することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 子会社の名称等

商 号 泰東製網株式会社
本店所在地 東京都港区東新橋一丁目1番21号
代表者氏名 取締役社長 田辺 元彦

2. 譲渡の相手会社の名称等

商 号 日東製網株式会社
本店所在地 東京都港区新橋二丁目20番15 701号
代表者氏名 取締役社長 小林 嗣宜

3. 譲渡の背景

泰東製網株式会社(以下、泰東製網)は、漁網事業では沖合底曳トロール網・旋網・定置網等を製造し、北海道・東北を中心に販売しております。また、陸上ネット事業では、防虫網・獣害防止ネット・防風ネット等の製造販売を行っています。

一方、日東製網株式会社(以下、日東製網)は、定置・養殖・旋網等の漁網を製造し、東北以西を中心に販売しており、その商材・商圏については、泰東製網との重複が少ないといえます。

国内漁業を取り巻く環境の変化や長引く景気低迷の影響により、網網業界全体が厳しい経営環境にあり、泰東製網もかねてより事業改善策を検討しておりました。

今回、業界大手である日東製網に泰東製網の網網事業を譲渡することは、泰東製網が長年培ってきた網網技術を業界内に承継できるだけでなく、水産業に欠かせない網網業界の発展にもつながるものと考えます。

また、グループ経営を加速しているマルハグループにおいては、水産・食品というコア事業に、経営資源をさらに集中させることができると判断いたしました。

4. 事業譲渡部門の内容

譲渡対象事業：漁網網事業（トロール網・まき網・定置網等）及び陸上網網事業（防虫網，獣害防止ネット、防風・防砂ネット等）

譲渡部門の売上高　：　8,036 百万円（平成 16 年 3 月期）

譲渡部門の経常利益：　　87 百万円（平成 16 年 3 月期）

譲渡の日程：平成 17 年 3 月 31 日（予定）

なお、譲渡部門の資産及び負債、譲渡価額につきましては、今後協議の上決定いたします。

5. 当社業績への影響

本件により、当社の連結決算において約 3.5 億円の特別損失を計上する予定ですが、平成 16 年 12 月 20 日にお知らせいたしました連結業績予想修正の施策の一環であり、業績見通しに変更はありません。

以上